

## ＜連結レバレッジ比率の構成に関する事項＞

【平成30年9月末】

(単位:百万円、%)

国際様式(表2)の該当番号	国際様式(表1)の該当番号	項目	当四半期期末 平成30年9月	前四半期期末 平成30年6月	
<b>オン・バランス資産の額 (1)</b>					
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	4,798,975	4,652,522	
	1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	4,817,906	4,671,328
	1b	2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額(△)	-	-
	1c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額(連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	-	-
	1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(△)	18,930	18,806
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額(△)	9,742	9,550	
3		オン・バランス資産の額 (イ)	4,789,232	4,642,971	
<b>デリバティブ取引等に関する額 (2)</b>					
4		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	912	931	
5		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	1,225	1,481	
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	402	496	
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-	
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額(△)	-	-	
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)	-	-	
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-	
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額(△)	-	-	
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	2,540	2,909	
<b>レポ取引等に関する額 (3)</b>					
12		レポ取引等に関する資産の額	-	-	
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)	-	-	
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	47	414	
15		代理取引のエクスポージャーの額	-	-	
16	9	レポ取引等に関する額 (ハ)	47	414	
<b>オフ・バランス取引に関する額 (4)</b>					
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	459,505	461,424	
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)	394,430	396,772	
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	65,074	64,652	
<b>連結レバレッジ比率 (5)</b>					
20		資本の額 (ホ)	259,192	252,710	
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	4,856,894	4,710,946	
22		連結レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))	5.33%	5.36%	

・上記は、平成26年金融庁告示第7号の別紙様式第6号に基づく開示事項です。

・「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会より平成26年1月に公表された「レバレッジ比率の枠組みと開示要件を定める国際合意文書」における開示様式に記載された項目番号です。